

# 第8回

# 日本聴覚障害学生 高等教育支援 シンポジウム



# 12/2

# 愛媛大学

# PEPNet-Japan

- 主催 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan)  
国立大学法人 筑波技術大学
- 共催 国立大学法人 愛媛大学
- 協力 四国学院大学 / 松山大学
- 後援 文部科学省 / 独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO) / 愛媛県 / 松山市 /  
NHK 松山放送局 / 愛媛新聞社 / 四国新聞社 / 徳島新聞社 / 高知新聞社

# もくじ

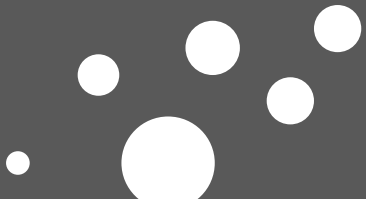
開催要項	2
挨拶	4
プログラム	8
会場案内	10
分科会	
分科会1「基礎講座：愛媛大学の取り組みから」	14
分科会2「実践！職場でのエンパワメント」	26
分科会3「見て学ぼう！みんなの書き方・打ち方」	29
分科会4「解決！コーディネート現場の悩み」	35
全体会	
特別講演「高等教育における障害学生への合理的配慮について」	42
ランチセッション	
ランチセッション概要	44
会場図	44
相談コーナー トーク&トーク	45
ミニセミナー	46
聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト2012	48
聴覚障害学生支援に関する機器展示	49
参考資料	
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）	54
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク 連携大学・機関活動紹介	63
聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト 発表内容紹介	87



## 第8回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム

### ✿ 開催要項 ✿

- 名 称 : 第8回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム
- 目 的 : 高等教育機関で学ぶ聴覚障害学生への支援については、近年多くの大学が聴覚障害学生の受講する授業に対してノートテイクを配置するなどの体制作りを進めている。日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）では筑波技術大学を中心に、特に聴覚障害学生への支援体制を充実させ、積極的な取り組みを行っている大学・機関と共同で、聴覚障害学生支援に関するノウハウを積み重ね、先駆的な事例の開拓を行ってきた。本シンポジウムでは、全国の大学における支援実践に関する情報を交換するとともに、PEPNet-Japanの活動成果をより多くの大学・機関に対して発信することで、今後の支援体制発展に寄与することを目的とする。
- 日 時 : 2012年12月2日（日）9:30～16:00
- 会 場 : 愛媛大学（松山市文京町3番）
- 主 催 : 日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）  
国立大学法人 筑波技術大学
- 共 催 : 国立大学法人 愛媛大学
- 協 力 : 四国学院大学  
松山大学
- 後 援 : 文部科学省  
独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）  
愛媛県  
松山市  
NHK松山放送局  
愛媛新聞社  
四国新聞社  
徳島新聞社  
高知新聞社



大会長 : 高橋 信雄 (愛媛大学)

事務局長 : 白澤 麻弓 (筑波技術大学)

実行委員 : 松田 正司・立入 哉・岩川 保・苅田 知則・平尾 智隆・原田 美藤・  
太田 琢磨・石田 隼人・二宮 雅美・黒田 友貴・相川 祥穂・松田 聡子・  
植山 廣紀 (愛媛大学)  
松崎 丈 (宮城教育大学)  
石原 保志・及川 力・小林 正幸・佐藤 正幸・石塚 陽二・三好 茂樹・  
大杉 豊・河野 純大・磯田 恭子・中島亜紀子・石野麻衣子・五十嵐依子・  
小林 洋子 (筑波技術大学)



### 第8回シンポジウムの開催にあたって

国立大学法人 筑波技術大学長  
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク 代表  
村上 芳則

「日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」が回を重ね、第8回目の今回は愛媛大学との共催により「松山」で開催されることになりました。参加者の皆様を心より歓迎致します。このシンポジウムは、聴覚障害学生の高等教育に関する大会としては、我が国で最も大きなものです。愛媛大学の柳澤学長を始め、準備頂いた高橋大会長、実行委員の方々、協力いただいた皆様に、心よりお礼申し上げます。

今回のシンポジウムでは、「職場でのエンパワメント」や「コーディネート現場の悩み」などのテーマを設定するとともに、愛媛大学における支援の取組みの報告などの分科会が企画されています。近年、聴覚障害者の大学進学が益々増加し、数多くの大学等において教育環境や情報保障の改善、そして授業担当教員による教育方法の工夫がなされるようになってきました。しかし、まだまだ現場では様々な疑問や問題点、悩みを抱えているのが実情です。このような状況下での今回のシンポジウムであり、参加された皆様にとって有意義な1日となりますことを確信しています。

さて、本学は本年開学 25 周年を迎えました。聴覚、視覚障害者のみを受け入れる我が国で唯一の高等教育機関、3年制短期大学として開学以来、1503 名の卒業生を社会に送り出すなど、社会参画・貢献できる人材の育成等に多くの成果を上げています。7年前に4年制大学として再出発し、一昨年4月には4年制大学としての第1期生の卒業に合わせ「大学院」がスタートしました。昨年、学生からの要望の多い「教職課程」の開設、さらには、韓国からの「研修生、留学生」の受入れを実現させるなど、多様な教育の需要、言い換えれば『多様な教育の課題』に応えられる大学を目指しています。

また、本学の重要な機能の一つに他大学支援があります。開学以来、「障害者高等教育研究支援センター」が中心となり、本学の教育・研究活動の成果及び経験を広く提供することにより、情報保障など障害者の教育環境の改善に関して支援を行ってきました。一昨年からは、「教育関係共同利用拠点」としての認定を受け、他の高等教育機関との連携をさらに発展させ、障害学生に対する学修支援の一層の充実を図っています。将来的には、障害者の教育方法や情報保障方法・機器、コーディネート業務などについての専門家を育成することが必要と考え、現在、この支援センターが担う大学院の専攻の設置を計画中です。

本学が「日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)」の中で、日本学生支援機構と手を携え、障害学生の支援活動を行っていること、また、聴覚、視覚障害者のみを対象とする大学が、大学院のある大学、教職課程のある大学、留学生を受け入れている大学として位置づいたことは、国内のみならず、海外、特にアジアの障害者の高等教育の在り方、障害のある人々のより良い社会自立の実現に大きな影響を与えています。

その中で、多数の参加者のもとで「第8回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」が開催されますことは、大変意義深いことであり、開催をご支援いただいた皆様にこの場をお借りして心からお礼申し上げます。

## 第8回シンポジウムにあたって

国立大学法人 愛媛大学長  
柳澤 康信

第8回の日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク全国シンポジウムが筑波技術大学との共催により四国愛媛の地で開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、愛媛大学を代表し、全国各地からこのシンポジウムにご参加いただきました皆様を心から歓迎いたします。

愛媛大学では、1998年の国立大学協会の障害者への修学状況等に関する実態報告書の集約を契機として、教育学部に学ぶ聴覚障害学生への支援の取組が始まりました。現在では、キャンパスバリアフリー推進室を設置し、施設のバリアフリー化を始めとし、障がい者修学支援委員会が中心となって、ノートテイク、パソコンノートテイク、板書ノートテイクなど、障がいを持った学生への支援に取り組んでいます。

愛媛大学は、「学生中心の大学」を目指し、学生による学生のための種々の支援を活発に行っています。その取組の一つとして、スチューデント・キャンパス・ボランティア(SCV)があります。SCVは9団体で構成され、障害学生支援もそこに含まれています。教職員と一緒に学生が主体的に課題を解決する活動を行っています。

現在、国においては全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社旗の実現を目指し、障害者権利条約の批准に必要な国内法の整備を始め、種々の改革が推し進められつつあります。このシンポジウムが、「障害者権利条約」にうたわれる高等教育における「合理的配慮」の一端を切り開いていく取組の一助になることを期待いたします。



## 第 8 回日本聴覚障害学生高等教育支援 シンポジウムの開催にあたって

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部長 関口雅之

第 8 回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウムの開催を心からお喜び申し上げます。

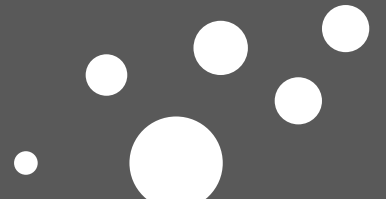
さて、高等教育機関で学ぶ聴覚障害学生への支援については、筑波技術大学を中心に、積極的に取り組まれている大学・機関が協力され、平成 17 年度から運営されている日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）の先駆的な活動によりまして、たいへん大きな成果を挙げられており、全国の障害のある学生への支援に取り組む日本学生支援機構（JASSO）といたしましても、厚く感謝を申し上げる次第であります。

また、昨年の中日本大震災において、PEPNet-Japan が聴覚障害学生支援に積極的に取り組まれている全国の大学・機関と連携され、被災により聴覚障害学生に対する情報保障体制を整えることが困難な大学に対して、「モバイル型遠隔情報保障システム」により、遠隔での情報保障支援をされたことは、今後の災害時における障害学生支援のあり方を考える上でも、たいへん先見的で有意義な取り組みとして高く評価されたことは記憶に新しいところであります。

JASSO におきましては、平成 16 年度からの約 9 年間にわたる障害学生支援の取り組みにおいて、全国的な障害学生修学支援ネットワーク事業等、筑波技術大学にもご協力いただき展開していく中で、さまざまな啓発事業や情報提供を行なってまいりました。政府においては、障害者の権利に関する条約の批准に向けた施策の整備等が進められ、昨年 8 月に障害者基本法が改正されたところであり、障害学生支援のための取り組みは、全ての国民が分け隔てなく共生する社会を実現していく上で、たいへん重要なものとなってきております。

JASSO といたしましても、今後さまざまなネットワークとの連携により、支援の充実を目指してまいりたいと思いますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、本日のシンポジウムが、ご出席の皆様お一人おひとりに実り多いものとなり、ここでの成果を持ち帰られ、実践に生かされることを期待申し上げるとともに、PEPNet-Japan、また、筑波技術大学をはじめ関係の大学・機関、本日までご参加の皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。







## ✿ プログラム ✿

《分科会》9:30~11:30

■分科会1「基礎講座：愛媛大学障がい学生支援体制構築のあゆみ」

(教育学部2号館1階103教室)

企画コーディネーター：原田美藤氏（愛媛大学）

太田琢磨氏（愛媛大学）

司会：原田美藤氏

アドバイザー：池田 愛氏（香川県立聾学校／愛媛大学2003年度卒）

天津祐子氏（島根県立浜田養護学校／愛媛大学2003年度卒）

相川祥穂氏（愛媛大学4回生）

植山廣紀氏（愛媛大学2回生）

太田琢磨氏（愛媛大学）

■分科会2「実践！職場でのエンパワメント」（教育学部本館4階401教室）

企画コーディネーター：石原保志氏（筑波技術大学）

大杉 豊氏（筑波技術大学）

司会：大杉 豊氏

アドバイザー：鈴木英司氏（トランスコスモス株式会社）

森崎めぐみ氏（聴覚障害当事者（大手企業会社員：一般事務職））

石原保志氏

■分科会3「見て学ぼう！みんなの書き方・打ち方」（教育学部本館4階402教室）

企画コーディネーター：河野純大氏（筑波技術大学）

司会：河野純大氏

アドバイザー：岡田孝和氏（日本社会事業大学）

越智英恵氏（愛媛県立松山聾学校）

有海順子氏（筑波大学）

二宮雅美氏（愛媛大学）

■分科会4「解決！コーディネーター現場の悩み」（教育学部2号館1階大講義室）

企画コーディネーター : 松崎 丈氏（宮城教育大学）  
司会 : 松崎 丈氏  
アドバイザー : 源田信子氏（関西学院大学総合支援センター）  
柴田可奈恵氏（東洋大学共通教務課）  
水野里香氏（群馬大学障害学生サポートルーム）  
村田 淳氏（京都大学障害学生支援室）

《全体会Ⅰ》11:45～12:15（教育学部2号館1階大講義室）

11:45～11:55 開会式

11:55～11:15 特別講演「高等教育における障害学生への合理的配慮について」

講師 : 松尾泰樹氏（文部科学省高等教育局学生・留学生課 課長）

《ランチセッション》12:30～15:15（大学会館 生協1階・2階）

相談コーナー トーク&トーク

ミニセミナー

聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト2012

聴覚障害学生支援に関する機器展示

松山地域活動紹介展示

PEPNet-Japan 連携大学・機関活動紹介展示

筑波技術大学活動紹介展示

《全体会Ⅱ》15:30～16:00（大学会館 生協1階）

15:30～15:50 聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト2012 表彰式

15:50～16:00 閉会式



# 第 8 回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム

## 会場案内

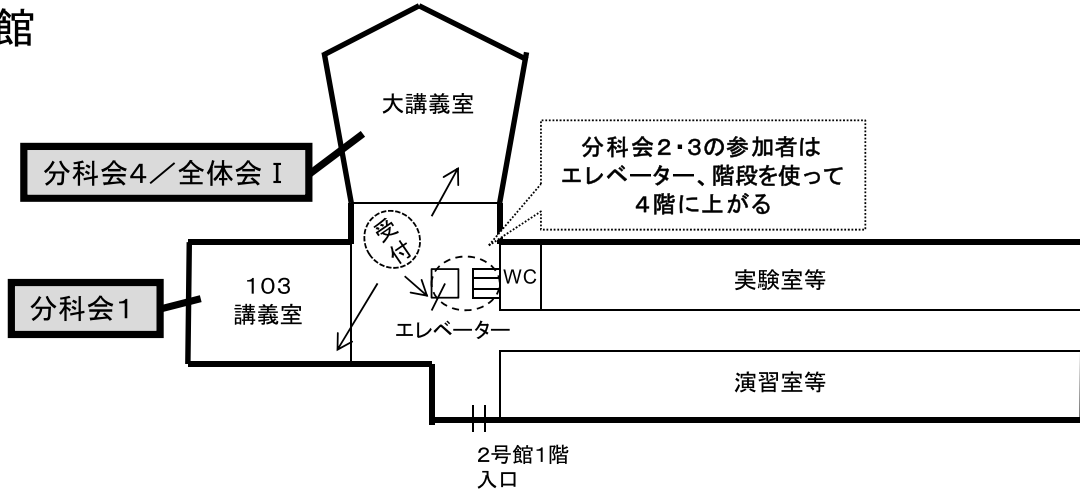
時間	内容	会場
9:30~11:30	分科会 分科会 1「基礎講座：愛媛大学障がい学生支援体制構築のあゆみ」 分科会 2「実践！職場でのエンパワメント」 分科会 3「見て学ぼう！みんなの書き方・打ち方」 分科会 4「解決！コーディネート現場の悩み」	教育学部 2号館 1階 103 講義室 教育学部本館 4階 401 講義室 教育学部本館 4階 402 講義室 教育学部 2号館 1階大講義室
11:45~12:15	全体会 I 開会式 特別講演「高等教育における障害学生への合理的配慮について」	教育学部 2号館 1階大講義室
12:30~15:15	昼食 ※ビュッフェ形式となります。飲食スペースにてお召し上がり下さい。 ランチセッション 相談コーナー トーク&トーク ミニセミナー 聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト 等	大学会館（生協）1階・2階
15:30~16:00	全体会 II 聴覚障害学生支援に関する実践事例コンテスト表彰式 閉会式	大学会館（生協）1階

### 愛媛大学構内図

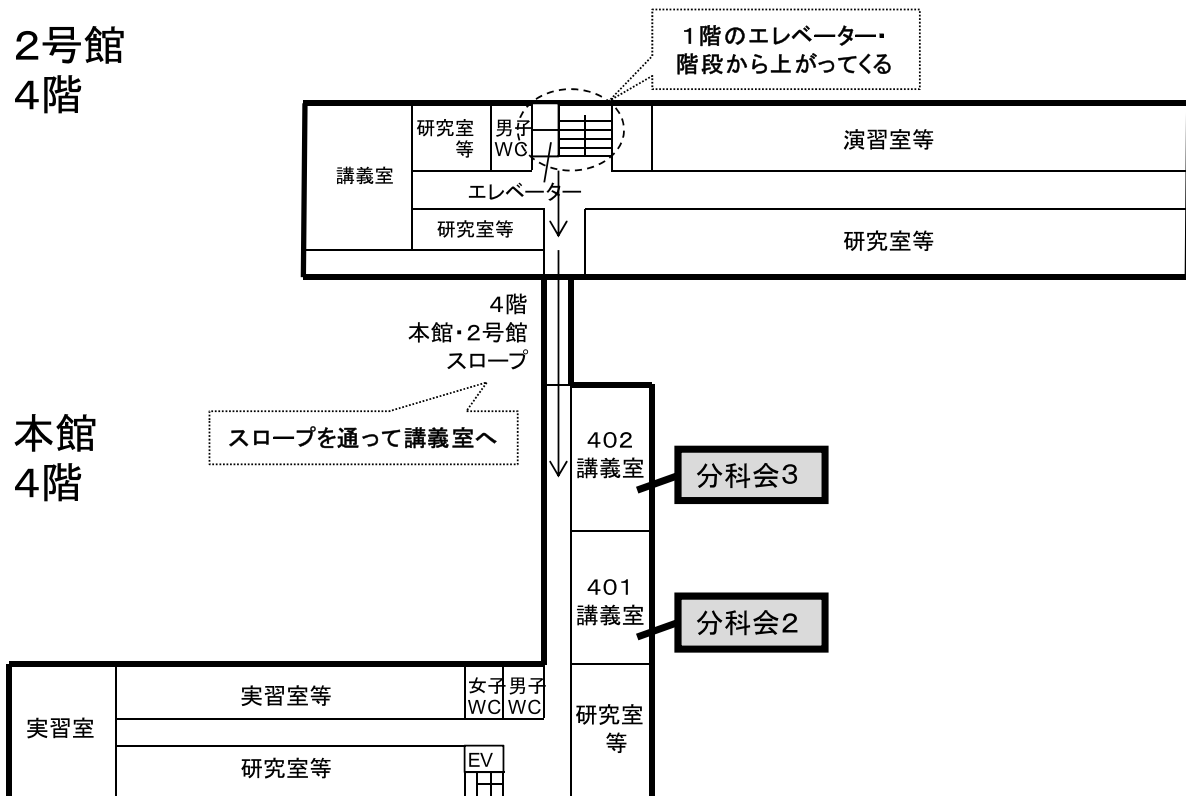


# 教育学部 拡大図

2号館  
1階



2号館  
4階





✿ MEMO ✿

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---